

各位

会社名 イマジンア株式会社
代表者の役職名 代表取締役会長 兼 CEO 神藏 孝之
(コード番号: 4644・JASDAQ)
問い合わせ先 取締役 兼 CFO 中根 昌幸
(TEL: 03-3343-8911)

NTT ドコモとの共同事業「10 M TV オピニオン」提供開始に関するお知らせ

～著名な有識者の叢智を凝縮した「生の声」を制限なく配信する新しい教養メディアを提供開始

イマジンア株式会社（東京都新宿区、代表取締役会長 兼 CEO 神藏孝之）と株式会社 NTT ドコモ（東京都千代田区、代表取締役社長 加藤薫）は、共同事業として著名な有識者の叢智を凝縮した「生の声」を伝える新しい教養メディア「10 M TV オピニオン」を、NTT ドコモのスマートフォン・タブレット向けに2月25日より順次提供開始します。

■概要

「10 M TV オピニオン」は、一流の識者を多数招聘し、政治・経済・国際情勢・歴史・ビジネスなど、社会人やビジネスパーソンが今把握すべき多岐にわたる分野について、本格的で分かりやすい講義をスマートフォン・タブレット上で提供するサービスです。講師陣の座長には前東京大学総長の小宮山宏氏（現 株式会社 三菱総合研究所 理事長）を迎え、講師・配信内容の選定にもご参画頂いています。

2月25日より、NTT ドコモ「スゴ得コンテンツ™」、「dメニュー™」にて順次提供開始し、その後も様々なスマートフォン・PC 向けのプラットフォームにおける提供開始を検討します。

■特徴

・座長 小宮山宏氏をはじめ、東京大学名誉教授の山内昌之氏、慶應義塾大学大学院教授の曾根泰教氏、千葉商科大学学長の島田晴雄氏、東京大学大学院教授の伊藤元重氏、植田和男氏、前内閣総理大臣の野田佳彦氏、文部科学大臣の下村博文氏、元外交官の岡崎久彦氏など、初期約20名の講義を収録。今後も情勢に応じて随時追加。

・経営者やビジネスパーソンはもちろん、学生にも必要な知識・教養を提供。時事的な話題も取り入れ、玉石混淆の不確かな情報が氾濫する現代の道標として、一流識者による確かな解説を提供。様々な論点について多面的な観点で講義をラインナップ。

・講師は、学者、作家、評論家、政治家、経営者、医師など、多様なバックグラウンド、分野から厳選。特定のテーマについて複数の講師の講義をまとめて配信する特集も展開。

・配信講義はすべて撮り下ろし。講話の「意図的な編集」は一切行わず、講師の「生の声」を配信。他メディアでは聴けない、ここだけの内容も多数収録。

・講義時間は10分程度と短時間に設定。時間や場所を選ばず最新の講義を受講可能。

・講義には書き起こしのテキストや、ビジュアルで理解を助ける資料も必要に応じて配信。講義映像を見ながら、同時にテキスト・資料を閲覧できるほか、講義音声のみ聴くことも可能。

本サービスでは、これまで十分に存在していなかったモバイルファーストの良質な教養コンテンツの提供を進めるとともに、メディア露出や知名度にとらわれない、真の識者が情報を発信する場の創出を目指します。

■スゴ得コンテンツについて

天気やニュース、ゲーム、占いなど様々なジャンルから厳選した人気の 100 コンテンツが月額 399 円で使い放題となる、NTT ドコモのコンテンツ配信サービスです。

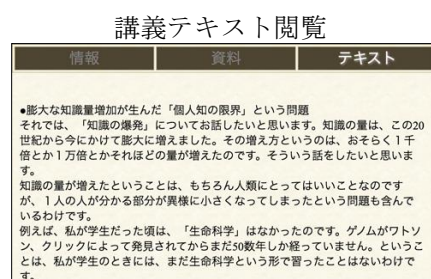
■サービス概要（スゴ得コンテンツ版）

サービス名称：10 M TV オピニオン（テンミニッツテレビ オピニオン）
 ご利用料金：月額 399 円（税込）※スゴ得コンテンツの利用料となります。
 提供開始日：平成 26 年 2 月 25 日
 対応機種：NTT ドコモの iPhone、Android スマートフォン、タブレット
 ご利用方法：スゴ得コンテンツ>ジャンルリスト>ツール・写真
 URL：<http://10mtv.jp/sugotoku/>

■サービス概要（月額版）

サービス名称：10 M TV オピニオン（テンミニッツテレビ オピニオン）
 ご利用料金：月額使用料 525 円（税込）
 提供開始日：平成 26 年 3 月 17 日（予定）
 対応機種：NTT ドコモの iPhone、Android スマートフォン、タブレット
 ご利用方法：d メニュー>メニューリスト>辞書・語学・学習
 備考：月額版では過去に配信した講義のアーカイブを閲覧頂けます。

■サービスイメージ



※Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
 ※iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
 ※「d メニュー」「スゴ得コンテンツ」は株式会社 NTT ドコモの商標または登録商標です。
 ※その他本文中に記載されている会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
 ※上記の情報は、発表日現在のものです。仕様、サービス内容、お問い合わせ先などの内容は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。
 ※画像使用の場合は、必ず当社までご連絡ください。

以上

本件に関するお問い合わせ先
イマジニア株式会社
モバイルメディア事業本部 和田・河野
TEL 03-3343-8847 FAX 03-3343-8915
E-mail promo@imagineer.co.jp

(別紙)

■初期出演講師一覧 (五十音順 2014年2月25日時点)

石川 好	作家
伊藤 元重	東京大学大学院 経済学研究科 教授
植田 和男	東京大学大学院 経済学研究科 教授
大竹 美喜	アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社) 創業者 最高顧問
岡崎 久彦	NPO 法人 岡崎研究所 所長 元駐タイ大使
小宮山 宏	株式会社三菱総合研究所 理事長 前東京大学 総長
齊藤 健	衆議院議員 自由民主党農林部会長
齊藤 鉄夫	衆議院議員 公明党幹事長代行
佐高 信	評論家 週刊金曜日 編集委員
島田 晴雄	千葉商科大学 学長
下村 博文	衆議院議員 文部科学大臣
曾根 泰教	慶應義塾大学大学院 政策・メディア学科 教授
野田 佳彦	衆議院議員 前内閣総理大臣
原 丈人	一般財団法人 アライアンス・フォーラム財団 代表理事
星 浩	朝日新聞 特別編集委員
堀江 重郎	順天堂大学 大学院 医学研究科 泌尿器外科教授
村井 嘉浩	宮城県知事
山内 昌之	東京大学 名誉教授
若宮 啓文	公益財団法人 日本国際交流センター シニア・フェロー 前朝日新聞主筆

■ 初期配信講義 その1 (2014年2月25日時点)

<p>資源・エネルギー・環境・社会システム</p>	<p>小宮山宏</p>	<p>課題先進国としての日本</p> <p>豊かさから生まれた課題～地球規模の環境問題と人工物の飽和</p> <p>豊かさから生まれた課題～高齢化</p> <p>知識の爆発</p> <p>量から質へ～「プラチナ社会」実現にむけて</p>
<p>金融・経済・財政・投資</p>	<p>島田晴雄</p> <p>伊藤元重</p> <p>植田和男</p> <p>原文人</p> <p>大竹美喜</p>	<p>アベノミクスの成果とリスク (1)第一の矢:金融緩和の効果とリスク</p> <p>アベノミクスの成果とリスク (2)第二の矢:積極財政と財政再建の難しさ</p> <p>アベノミクスの成果とリスク (3)第三の矢:成長戦略と構造改革</p> <p>アベノミクス ～第3の矢は如何に投資を引き出すかがポイント</p> <p>グローバル経済の動向 ～米国は強く欧州は安定、問題は新興国</p> <p>TPPの本質はグローバル化 ～日本経済の活力に</p> <p>FEDの金融政策、米国株価から見る日本経済の今後</p> <p>「公益資本主義」の確立に向けて (1)「株主重視」の考え方と日本のとるべき道</p> <p>「公益資本主義」の確立に向けて (2)社会貢献や人生観、経済システムから日米の違いを読み解く</p> <p>欧米の金融資本主義に対する警鐘</p>
<p>外交・国際情勢・安全保障</p>	<p>石川好</p> <p>若宮啓文</p> <p>岡崎久彦</p> <p>島田晴雄</p>	<p>なぜ「中国は一つの国なのか」</p> <p>なぜ「中国には巨大な政治権力が必要なのか」</p> <p>なぜ「朝貢が中国外交の基本になったのか」</p> <p>なぜ「中国共産党は支配できるのか」</p> <p>なぜ「中国は「歴史認識」にこだわるのか」(1)</p> <p>なぜ「中国は「歴史認識」にこだわるのか」(2)</p> <p>なぜ「日中関係」はうまくいかないのか</p> <p>文化的側面からの日中のズレ</p> <p>靖国神社の参拝がなぜ問題になるのか (1)安倍首相の靖国参拝と国際的波紋</p> <p>靖国神社の参拝がなぜ問題になるのか (2)「私的」にこだわった三木首相の参拝</p> <p>靖国神社の参拝がなぜ問題になるのか (3)中曽根首相の公式参拝とその中止</p> <p>靖国神社の参拝がなぜ問題になるのか (4)小泉首相の参拝と解決への道</p> <p>靖国問題の歴史的経過を振り返る (1)1世代で戦争の記憶は消える</p> <p>靖国問題の歴史的経過を振り返る (2)火を付けたのは日本</p> <p>米国とイランの秘密交渉が与える影響力</p> <p>沖縄問題を考える (1)普天間基地移転問題の発端と日米の思惑</p> <p>沖縄問題を考える (2)橋本・クリントン会談と名護市民投票</p> <p>沖縄問題を考える (3)名護市長との議論と鳩山首相の発言</p> <p>沖縄問題を考える (4)沖縄の歴史:琉球王国と明、明治時代</p> <p>沖縄問題を考える (5)沖縄の歴史:太平洋戦争</p> <p>沖縄問題を考える (6)沖縄の歴史:戦後の沖縄と安全保障の考え方</p>

※講義内容・タイトル等は一部変更となる可能性があります。

■ 初期配信講義 その2 (2014年2月25日時点)

政治・行政	曾根泰教	政界再編の異なる考え方 政党をどう見るか: 日米の違い 「保守主義」の分類とその尺度について 政権交代時代のリーダー 日本のビジョンの二つの考え方 二つのビジョンの観点: 少数のトップと社会全体の違い 政権交代とねじれ国会
	星浩	日本政治の俗説に反論する (1) 小選挙区は悪い制度なのか
	野田佳彦	Q. 政権を担うということはどういうことか Q. 社会保障と税の一体改革のために民主党を敵に回した。なぜそれができたのか Q. 政治の世界に入って影響を受けた人や目標としようと思った人は Q. 外交で各国のトップと会談してきた際のエピソード、印象に残った人は Q. 天皇制、霞ヶ関文化、日米同盟の3つを軸として守ろうと考えたのはいつ頃からか Q. 中選挙区制と小選挙区制での違いはなにか? 小選挙区は文化が違うものを日本に補え付けたのではないか
	岡崎久彦	安倍総理の保守主義と指導力 政治家としての才覚～安倍晋三と歴代の政治家たち～
	若宮啓文	安倍首相と祖父・岸信介氏のDNA (1) 対称的な安倍首相の二人の祖父 安倍首相と祖父・岸信介氏のDNA (2) 岸氏の影を追う安倍首相
	佐高信	失われている「保守の知恵」～友好の井戸を掘った人たち(1)-1 保利茂 失われている「保守の知恵」～友好の井戸を掘った人たち(1)-2 保利茂 失われている「保守の知恵」～友好の井戸を掘った人たち(2) 松村謙三 失われている「保守の知恵」～友好の井戸を掘った人たち(3) 石橋湛山 失われている「保守の知恵」～友好の井戸を掘った人たち(4) 田中角栄
	齊藤鉄夫	公明党立党の原点 なぜ政治の道を志したのか
	齋藤健	ジェネラリストの巨星・原敬
	村井嘉浩	創造的復興 ～震災から3年、民間活力とリスク予想に基づく宮城の挑戦～
	歴史・思想	山内昌之
教育・リーダーシップ論	小宮山宏	日本が成し遂げた四つの偉業
	山内昌之	リーダーと教育者
	下村博文	若者に志を持たせるために
	大竹美喜	歴史を知り、偉大なる先人に学び、真のリーダー像を考える
医療・介護・社会保障	堀江重郎	在宅医療
メディア論	小宮山宏	1話10分のハイクオリティメディア「10M TV オピニオン」
	島田晴雄	ニューメディアの誕生: マルティン・ルターの宗教改革にかかわらしめて

※講義内容・タイトル等は一部変更となる可能性があります。